

第8回 市長と語ろう！ふれあいトーク（子育て支援）会議記録

- 1 日 時 平成 23 年 4 月 23 日（土） 午前 11 時から正午
- 2 場 所 高岡子育て支援センター
- 3 出席者 ・高岡子育て支援センター利用者 13 名
・わらべの会 2 名
・母子保健推進員 2 名
・食生活改善推進員 2 名
・高岡市
市長、児童育成課長、高岡子育て支援センター所長、広報統計課長

4 会議次第

- (1) 市長挨拶
- (2) 高岡子育て支援センターの紹介
- (3) 意見交換

.....

意見交換

市長

- ・ 御旅屋セリオ内に子育て支援センターをつくることが決まったときに、子育て中の皆様から「駐車場が心配」という声をお聞きしていた。駐車場と少し離れているが、実際に利用してみて駐車について不便を感じられることはあるか。駐車場を新たにつくることは難しいが、「荷物が多い時に乗り降りの補助をしてほしい」などご希望はないか。また、「立体駐車場は止めにくい」「駐車場の場所がわかりにくい」などのご意見はないか。

利用者（女性）

- ・ 立体駐車場は止めにくいイメージがあったが、実際に利用して慣れてみるとそうでもなかった。支援センターを利用するようになって子どもも楽しんでおり、頻繁に利用したいと思っている。
- ・ 今日市営御旅屋駐車場に駐車して、雨が降っていたので傘をさしながら二人の子どもを連れてきたが、子どもが道路に飛び出したりするので、大人ひとりで連れてくるのは危険だと感じた。また、支援センターのある 8 階まで来る間、大和の売り場を通るので、子どもが商品に触れてしまったり、エレベーターのボタンを押したがつたりするのが気に入っている。

市長

- ・ ご意見を受け止め、少しずつ気を付けるよう大和と相談していきたい。
- ・ 大和側からは、子ども向けの書籍が売れるようになったなどのお話も伺っている。

利用者からは「子ども用のおむつが置いてあればいい」というご意見をお聞きしたことがあるが、大和に対して何かご意見はあるか。市でできることはもちろんやっていきたいが、大和と協力してできることがあれば伺って、みなさんが楽しく利用できる場になるようにしていきたい。

利用者（男性）

- 子育て支援センターの交流スペースは飲食可とのことだが、例えば、大和1階のスペースで「親子ランチ」を販売してはどうか。食育の説明をしたり、市内の子育て・食育に関するサークルの発表の場にしたりなど、食事をしながら楽しく交流できる場所にしてほしい。

市長

- 子育て支援センターで遊んだあと、この近辺でお子さんを連れてお茶が飲めるような場があればよい。ご意見のように、離乳食やヘルシーメニューなど食育に役立つランチメニューがあるといい。大和にも相談してみたい。
- 子育て支援センターは、子どもを遊ばせるだけではなく、気軽に相談できるところとして活用してほしい。皆さんの疑問をこちらで集約して、携帯サイトなどにQ & Aという形で情報発信していけたらと考えている。保育士・看護師が常駐しているので、困ったときには皆さんの手助けになるようにしたい。

母子保健推進員

- 私たちが7か月児訪問をした時に、よくお聞きする相談としては「近くに知り合いがいない」「地域の中で、同じ学校に通うことになる同級生がいるのかわからない」というものがある。相談については保健センターに報告し、対応してもらうようにしている。子育て支援センターで友達をつくることも大事だが、お子さんも親も今後地域の中で生活していかなければならない。地域のことが分からない時にわたしたちが相談・パイプ役として皆さんの力になれるように、また、皆さんが地域の中で仲良く過ごせるようにお手伝いしていきたい。

食生活改善推進員

- 私たちは「お子さんに食べさせるおやつはなるべく手作りのものを」という思いで育児学級や保育園などに伺って説明している。「何のためにいいおやつか」などの説明をしながら、レシピを紹介している。どこへでも伺うので、ぜひ声をかけていただきたい。

利用者（女性）

- 現在、2時間の駐車は無料になり、ありがたいと思っている。しかし、ここで遊んでいると大変楽しく、子どもたちは2時間では遊び足りず、帰り際には「もっと遊びたい」とぐずるので、つい子どもを叱ってしまう。「こんな嫌な思いをするのなら行かないでおこう」と足が遠のく原因にもなるので、支援センターにいる時間分だけ駐車料金が無料になるようにならないか。

市長

- 駐車料金については心配していたところである。1回にどれくらいの時間を過ごされるのか調べるなどして、対応を考えさせてほしい。

利用者（女性）

- 私は移設前の子育て支援センターの存在を知らず、こちらにできて初めて利用した。これまで家の中で子どもと過ごしてきたが、初めてたくさんの人の中に出て、子どもが友達と遊ぶようになり変わってきたと感じている。ママ友だちもでき、友だちや先生に何でも相談することができるようになって感謝している。
- 子どものおむつがはずれて気付いたことだが、支援センターなど子育て関係の施設のトイレには子ども用の補助便座があるが、公共施設や公園などのトイレにはあまり設置されていないので、不便だと感じている。

市長

- 公共施設は少しずつでも利用しやすいように改善していきたい。おとぎの森公園や古城公園動物園には授乳室を設けている。ご意見をお聞きして、お子さんがたくさん来られるところでは対応を考えていきたい。

利用者（男性）

- 大和の入口に置いてあるベビーカーの台数が少ない。今日は子どもを抱っこしてきたのでベビーカーを探していたが使えなかった。

市長

- ベビーカーの設置については大和にお伝えしたい。
- 「公園デビュー」という言葉があるが、たくさんの方に「子育て支援センターデビュー」をしていただきたい。まずは多くの皆さんに使っていただきたい。
- 今日いくつかいただいたご意見については、大和とも協議し、行政としてもできることを考えたい。これからもお子さんをお持ちの立場でご意見を聞かせていただきたい。